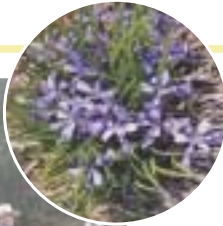


国天然記念物 沼田西のエヒメアヤメ自生南限地帯

指定 昭和10年 沼田西町



刈り取った草を集める沼田西小学校の児童



エヒメアヤメの株

高さ約20cm、青紫色の花を咲かせエヒメアヤメは、タレエソウともいい、本来、中国東北部、朝鮮半島が分布の中心である北方系の植物で、わが国では南限として西日本に分布しています。遠い昔、日本列島が大陸と陸続きだったことを示すものとしても貴重です。

沼田西の自生地は、県では最初に見えられた、西日本に残された数少ない自生南限地帯の一つです。沼田西町エヒメアヤメ保存会の皆さんの活動で少しずつ株数が増加しており、現在、約千株が保護されています。

①

沼田西のエヒメアヤメ自生南限地帯一般公開

今年の一般公開は、
14日(土)~29日(日)
9時~17時です。

JR本郷駅から南へ約2km
 自家用車：本郷ICから約20分
 バス：JR三原駅から約40分
 あやめヶ丘下車
 徒歩約15分
 タクシー：JR本郷駅から約15分

問い合わせ先

生涯学習課(☎0848④2137 ⑤0848④0137)



3月4日、保存会や地元町内会、沼田西小学校の児童や保護者など、約160人が参加して、下草刈りを行いました。エヒメアヤメが芽を出したときに、しっかりと太陽の光を浴びて育つようにするためです。初めて草刈り作業に参加した、沼田西小学校5年生の宮地英里さんは、「沼田西の宝物を守ってほしい」という人の多さに、びっくりしました。学校の観察学習で、担当の株を決めて観察を続けています。花が咲くのが楽しみです」と語ってくれました。

地元をはじめ、多くの人たちの暖かい手に守られて、今年もかれんな花が、訪れる人を楽しませてくれることでしょう。

市民憲章

- わたしたちは、海・山・空 夢ひらくまち三原をめざして、この憲章を定めます。
- 豊かな自然をいかし、美しいまちにしましょう。
- 歴史と文化を大切に、人をはぐくむまちにしましょう。
- みんなで助け合い、人がふれあうまちにしましょう。
- 心もからだも健康で、明るいまちにしましょう。
- 楽しく働き、活力あるまちにしましょう。

固定資産税 縦覧帳簿の縦覧

縦覧期間 5月1日(火)まで(土・日曜日、祝日を除く) 8時30分~17時30分

縦覧場所 資産税課(市役所本庁2階)、各支所の住民生活課

本人を証明する運転免許証、健康保険証、納税通知書などが必要です。

問い合わせ先 資産税課(☎0848⑥6032 ⑤0848⑥6132)、各支所の住民生活課

税の納期

固定資産税・都市計画税(第1期) 納期限 5月1日(火)

納税通知書は今月初旬に発送します。

税金・保険料は納期限までに納めましょう。

あとがき

守り・伝える・文化財「今月号」から新シリーズです！文化財を守り、次の世代に引き継いでいくため、多くの人との関わりを通して、文化財を紹介していきます。先月、エヒメアヤメの一般公開を前に、下草刈りが行われたとのこと。作業には早朝から総勢約160人が参加。地元の工業団地の、インドネシアからの研修生もまじって、汗を流す姿が印象的でした。作業は毎年のことで、皆さんの手際がよかったです。短時間で、作業は終了しました。他の取材を終えて駆けつけたある記者が、きれいになった自生地を目の当たりにして、非常にあせつたの言うまでもありません。たくさんの方の熱意に支えられて、今年もエヒメアヤメの開花時期を迎えます。皆さんも、春の風を感じ、鳥の声を聞きながら、自生地まで出かけてみませんか。(ま)



作業後に全員集合!

● 三原市の人口 ●	
(2月28日現在)	
世帯数	43,451世帯(+642)
人口	105,238人(-132)
男	50,517人(+55)
女	54,721人(-187)
()内は前年同月との比較	

資源保護のため「広報みはら」は再生紙および大豆インクを使用しています。